



夢チャレンジ

校訓

かしこく たくましく うつくしく

令和2年5月20日 第2号 文責 梶原 圭一



坂瀬川小の子どもたちに育てたい資質・能力

前回の学校だよりの中で、令和2年度の学校教育目標を紹介しました。学校教育目標は、「さらに一歩前へチャレンジ!『自ら学ぶ』坂っ子の育成」です。この教育目標達成を目指して、1年間の教育活動を進めていきますが、具体的にどのような力を育てていくことが必要かを、三密にならないよう注意しながら職員で話し合いました。

短い時間ではありましたが、先生方からたくさんの意見が出されました。どの意見も坂瀬川小の子どもたちへの愛情が込められており、感動しました。

全ての意見を集約した結果、坂瀬川小の子どもたちに育てたい力を以下の3つに絞り込みました。本校では、この3つの力が身に付くために授業や学校行事等はどうあるべきかを、常に児童、職員、保護者や地域の方々と共有しながら教育活動を進めていきたいと考えております。ご理解の程、よろしくお願いいたします。



学びに向かう力

生涯にわたって主体的に学び続けるための意欲や、友達などと協働して学ぼうとする姿勢

考動力

人から言われた事だけでなく、自分で考えて行動する力、行動しつつ考えようとする姿勢。

認め合う力

何事も決めつけた見方をするのではなく、多様な見方・考え方をもち人に関わろうとする姿勢。

新たな気持ちで再スタートするために

臨時休校が続いておりますが、いつ学校が再開してもよいように、またその時に子供たちを美しい環境で迎えることができるように、職員並びに地域の方々とともに環境整備を進めてきました。本校職員は、毎朝外に出て、各自で時間を決めて運動場の草取りや学級園の整備、落ち葉はきに汗を流していました。気候も温かくなり、運動場にも次々に草が育ってきますが、子供たちが歓声を上げて遊ぶ姿を思い浮かべながら黙々と作業に取り組みました。登下校ボランティアの西川さんも度々来校していただき、花の手入れをしていただきました。また、地域学校協働活動推進員の錦戸さんは、暑い中に草刈りを続けてくださいました。池崎さんは、低学年の畑をきれいに耕していただきました。畑中さん、松本さん、荒木さんは、プール周辺の草刈りやフェンスに絡みついた草取りを、共同調理場の調理員の錦戸さんと松尾さんは家庭科室の整備や校内のアルコール消毒等お世話になりました。環境整備にご協力いただいた皆様、心よりお礼申し上げます。



新型コロナウイルス感染防止に向けて

6月1日(月)から学校での教育活動を再開する予定です。その日に向けて、5月25日(月)から29日(金)の一週間は「体ならし」「心ならし」を行う期間と位置付け、子供たちは毎日4時間登校して学習します。本町はたいへん有り難いことに、その期間も毎日給食を用意していただきます。

学校が再開するに当たり、新型コロナウイルスから子供たちを守るため、職員で共有理解を図りながら準備を整えています。教室に入る際の手洗いやうがい、アルコール消毒を徹底します。また、教室内でもマスクを着用し、「密閉」「密集」「密接」の三密が重ならないよう、授業や教室環境の在り方についても、本校なりに工夫していきます。給食については、職員が複数で対応し、つぎ分けられた給食を自分で取っていくセルフサービス方式で対応します。また、職員による教室内の消毒にも力を入れていきます。

その他、様々な対応を考えていますが、マスクを着用して指導を行う際に職員の表情が見えないことが課題となっていました。そのような中、苓北町教育委員会の計らいで、職員用のフェイスシールドを準備していただきました。指導場面に応じてフェイスシールドとマスクを併用しながら、感染防止に取り組んでいきます。

今後、第2波、第3波が来ることが予想されていますが、子供たちの安心・安全を守るために、職員間で常に課題を共有し合い、感染症防止に向けて全力で取り組んでまいります。本校の取組に対しまして、ご理解の上、ご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

苓北中3年生 久しぶりに坂小の教室で学習

5月11日(月)と14日(木)に、坂瀬川小学校出身の中学3年生が本校で苓北中の先生方の指導のもと、学習に取り組みました。中学校からは倉田校長先生をはじめ、たくさんの先生方が来校され、生徒一人一人に声をかけながら指導に当たられている様子が印象的でした。

生徒たちも、久しぶりの小学校教室での学習とあって、懐かしそうに室内を見渡していました。生徒たちは大変礼儀正しく、また黙々と学習に取り組む様子を見て、日頃より先生方が丁寧に生徒たちに接しておられることが伝わり、小学校の職員としても、大変勉強になりました。今後も小学校と中学校が連携を図りながら、苓北町の子供たちを育てていきたいと強く感じた時間でした。



学習課題提出での来校、ありがとうございました!

5月12日と13日の2日間を、子供たちが休校期間中に取り組んだ学習課題の提出日とし、保護者の方々に来校していただきました。大変お忙しい中、本校の取組に対しましてご協力いただき、改めて感謝申し上げます。子供たちと一緒に来ていただくよう計画しましたが、担任と保護者様、そして子供たちと三者で家庭での過ごし方や学習の在り方について話が出来たことは、学校としては大変有り難いことでした。

4月に家庭訪問を行いました。その際は玄関先で短時間、また距離を置いてご挨拶する程度のお話しか出来ませんでした。今回の取組の後に担任から話を聞きましたが、「保護者の方々と日頃の子供たちの家庭での過ごし方について話が出来て、とても有意義でした」という意見がほとんどでした。

保護者の方々には大変ご負担をおかけしましたが、今回の取組を通して、改めて各ご家庭と連携を密に取り合いながら教育活動を進めるとともに、一人一人の成長を見守っていきたく強く感じました。そして、本校としての「地域とともにある学校」の在り方を皆さんのとともに創造していきたいと思っております。